

令和3年度～5年度
探究的な学習の在り方に関する研究推進地域事業

取組のまとめ

北広島町立芸北中学校区

北広島町立芸北小学校 & 北広島町立芸北中学校

【内容】

I 本中学校区の探究

II 3年間の取組

III 成果と課題、今後に向けて

I 本中学校区の探究

教室は私たちの町

自然

地域の人
の
思い



文化

産業

受け継がれて
きた技

地域に飛び出してダイナミックな体験活動をしています

I 本中学校区の探究

◆より良い自分の探究◆

「めざす自分」になるためにチャレンジする。



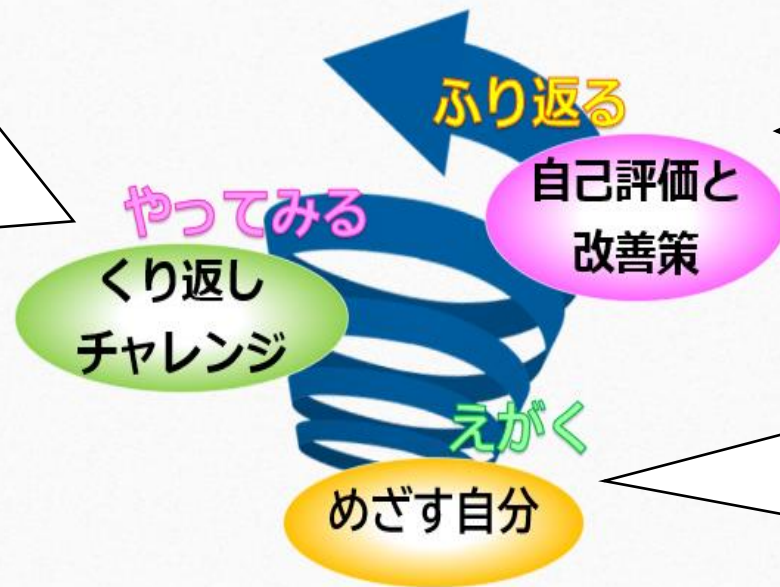
作戦の**実行**！

妨げ



へなりん

芸北小中学校「学びのスタイル」



☆「妨げ」(少し頑張れば乗り越えられる心の負荷)を、2回目、3回目と徐々に大きくして同じ活動を繰り返す。

「めざす自分」になる(近づく)ことができたかをふり返し、その理由(原因)を考えて次の活動に生かす。

今の自分を見つめ、活動を通して「めざす自分」とその理由、予想される「妨げ」とそれを乗り越えるための「作戦」を考える。

I 本中学校区の探究

「学びのスタイル」に沿ったワークシート

城北小学校「総合的な学習」ワークシート

活動名 せどやま教室（2回目） 学年 5年 名前 _____

えがく

「めざす自分」(自分の目標) すぐあきらめずに自信をもつ自分

← 問題がわからず
繰り返す

学習活動の目標 (本時の目標) みんなで協力して最後まであきらめずに、安全に(850)kg以上の木を切ろう!

「めざす自分」の選択理由

「めざす自分」と学習活動での自分の行動を関連付けて

「めざす自分」の理由

「妨げ」

「めざす自分」に対する振り返り (○◎△)

新しく見つけた自分の課題

☆具体的な作戦・手立て (ことば, 行動)

その手立てのよさ (学習活動の目標との関連)

「えがく」

「繰り返す」

「やってみる」

繰り返す

時間	10月11日(水) 8:40 ~ 11:50	場所	オークガーデン奥山林
人	児童12人, せどやまさん, 先生5人		
もの	服装など : ヘルメット, つなぎ, 長ぐつ, 作業用手ぶくろ, 長めのくつ下 持って行くもの : 水筒, タオル		
時間	活動内容 (■) と注意すること (※)	大切にすること	
8:40	城北小学校発		
8:55	切り出し場所着。活動に関する留意点等 (原さん) 準備体操(せどやまさん), 簡単な自己紹介		
9:30	せどやま教室1回目の切り出しスタート		
9:50	休けい, 作戦タイム(活動を振り返り, 改善点をさぐる時間)		
10:00	せどやま教室2回目の切り出しスタート		
10:20	休けい, 作戦タイム(活動を振り返り, 改善点をさぐる時間)		
10:30	せどやま教室3回目の切り出しスタート		
10:50	活動終了, 振り返り(自分たちで進める), 片付け		
11:05	オークガーデン奥山林発		
11:15	せどやま市場で木の重さを計る。せどやま寿をもらう。受け取る人(せどやまさん) サインする人(きょうご)		
11:50	帰校		

やってみる

研究主題

児童・生徒自らが探究する生活科・総合的な学習の時間の創造
～身に付けさせたい資質・能力の系統表の作成とルーブリックによる評価を通して～

主題設定の理由(前年度までの実践の課題)

- 単元のゴール設定が教師主導
 - 児童・生徒の課題意識や必要感を引き出しきれていない
- H29作成「身に付けさせたい資質・能力の系統表」
 - 現在の児童・生徒実態に合っているのか！？
- 指導者の主観に頼る評価
 - 客観的に評価することができる指標が必要

取組と成果

○児童生徒に身に付けさせたい資質・能力の再検討

- ・学習指導要領が示す育成すべき資質・能力の3つの柱に整理
- ・系統表の作成

⇒目標設定や評価が行いやすくなった

○評価の在り方の研究

⇒ルーブリック(試案)を作成

○総合的な学習の時間の単元開発・授業改善

- ・小6総合「芸北での学びを生かして～Youは何する芸北で～」
- ・中3総合「芸北の宝で地域おこし～芸北マルシェ～」

⇒探究的な学習の在り方についての理解を深めた

課題

- 児童生徒の課題意識や必要感を引き出し、主体的な学びにつなげることができるように、全学年の単元のブラッシュアップが必要である。
- 児童生徒に身に付けさせたい資質・能力について、指導者が共通のものさしをもち、指導と評価に活用するために、全学年の単元ルーブリックを作成する必要がある。

取組と成果

- 全学年、メイン単元をブラッシュアップ
⇒児童生徒の学ぶ姿が主体的に
- 児童生徒に身に付けさせたい資質・能力の再整理
- 全学年、メイン単元のルーブリックを作成
⇒めざす児童生徒の姿が明確に
- ルーブリック評価を基に成果と課題、改善策を交流（年度末）
⇒次年度に向けてルーブリックと単元計画の改善

課題

- 個々のふり返りや、全体での話し合いを更に深めることができるように、ふり返りの書き方の指導を工夫したり、指導者のファシリテーションスキルを磨いたりする必要がある。
- ルーブリックを指導や評価に効果的に生かすために、単元や学年ごとに育成したい資質・能力の重点を決める、チャート形式にする等の工夫をしたり、ルーブリック評価を行う場面や方法について検討したりする必要がある。

研究主題

児童・生徒自らが探究する生活科・総合的な学習の時間の創造

～ルーブリックをもとにした単元のブラッシュアップと評価を通して～

副題を変更

副題を変更した理由

- 児童生徒に身に付けさせたい資質・能力を整理し、系統表を作成することができたから。
- 作成したルーブリックをもとに単元のブラッシュアップを行い、実践と評価を繰り返すことで、自ら探究し、ねらいとする資質・能力を身に付ける児童生徒を育成することができると思ったから。

Ⅱ 3年間の取組 —3年目—

取組1 単元のブラッシュアップ(自己を見つめさせるふり返りの充実)

「学びのスタイル」の中の「ふり返る」で、自分の「課題」や「妨げ」をメタ認知させることが、次の活動での主体的な学びにつながると考えて取り組んだ。


- (1)「やってみる」の活動に参加する職員が共通認識をもち、記録を残す。
- 活動前・・・評価の視点を共有する。
 - 活動中・・・評価の視点に沿って写真を撮ったり、行動や発言をメモしたりする。(課題となる場面を中心に)
 - 活動後・・・その日のうちに、児童生徒それぞれの良かった点や課題を共有する。

取組1 単元のブラッシュアップ(自己を見つめさせるふり返りの充実)

(2) ふり返りの書き方を指導する。

- ① ふり返りの視点を提示する。
- ② 3つの項目から自分で視点を1つずつ選んで書けることをめざす。



☆学習をふり返ろう☆

3色のりんごが
そろったら 

【学びと成長】

- 1 何が分かったか、できたか
- 2 何が分からなかったか、うまくいかなかったか
- 3 考えがどのように変わったか、深まったか



2色は 
1色は 

【学び方】

- 4 どのような学習の進め方をしたからか



【これからの見通し】

- 5 もっと良い進め方はないか
- 6 もっと知りたいこと、やってみたいことは何か
- 7 今後の学習や生活に生かせそうなことは何か

「進め方」とは？

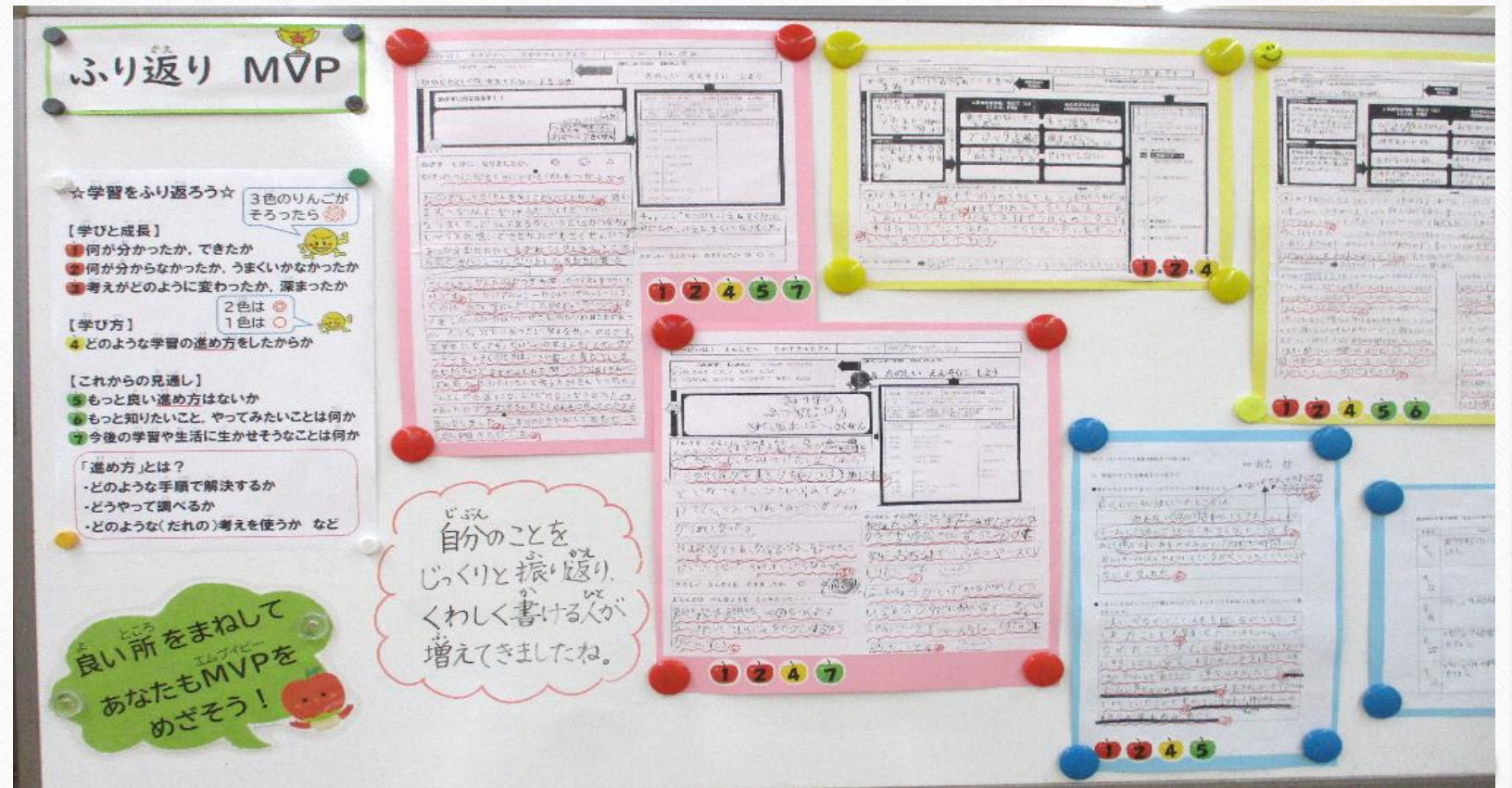
- どのような手順で解決するか
- どうやって調べるか
- どのような(だれの)考えを使うか など

Ⅱ 3年間の取組 —3年目—

取組1 単元のブラッシュアップ(自己を見つめさせるふり返りの充実)

③ 児童が書いたふり返りを職員間で交流する場をもち、指導の工夫等について学び合う。

④ 各学年の手本となるふり返りを廊下に掲示する。



Ⅱ 3年間の取組 —3年目—

取組1 単元のブラッシュアップ(自己を見つめさせるふり返りの充実)

(3) 活動後すぐにふり返りを書かせる。

記憶が鮮明なうちに「くやしい」「もっとこうすれば…」等のあふれる思いを書かせる。

※一部抜粋→

うまくいかなかったことは木を回しながら切ってしまったことです。難しいことは500kgにいか
なかつたことです。もっと最初からいっしょけんめ
にすることと、もっと安全にするために、木をほこぶ時
他のチームとも、最初から 運べばよかったです。他の
チームに声がかけれなかったことも、最初にのぎりをため
で切っていたことです。やっている時は、周りのチームの
様子が見えなかったこと。^{あまり}

Ⅱ 3年間の取組 —3年目—

取組1 単元のブラッシュアップ(自己を見つめさせるふり返りの充実)

(4)「ふり返る」の授業をファシリテートする。

- ①(1)と(3)をもとに、児童生徒に気付かせたい課題や、学級全体で深めさせたい課題等を絞る。
- ②誰のふり返りを全体共有するか考えたり、提示する写真や客観的な意見等を選んだりする。

※客観的な意見とは、職員、ゲストティーチャー、保護者サポーターと連携したことや、他の児童生徒の意見、参加者アンケートの記述内容等をさす。

- ③発問や板書等を考え、授業を組み立てる。
- ④児童生徒の発言をつなぎ、ふり返りを深めさせる。



Ⅱ 3年間の取組 —3年目—

取組1 単元のブラッシュアップ(自己を見つめさせるふり返りの充実)

(5)「課題」と「妨げ」を区別して指導する。

推進協議会で授業研究を行う中で、「課題」と「妨げ」が混乱している現状がある事が明らかになったので、次のように整理した。

課題…「質問できない」「教えられない」等、児童生徒の行動となって表れる事象。

妨げ…「恥ずかしい」「自信がない」等、「めざす自分」の姿に近づけない原因となる気持ち。

Ⅱ 3年間の取組 —3年目—

取組1 単元のブラッシュアップ(自己を見つめさせるふり返りの充実)

(6)レーダチャート でふり返らせる。

※中学校

単元の初めと終わりに書き込んだ自分の資質・能力の**数値を比較**することで、めざす自分の姿にどのくらい近づけたか確認しやすくする。

総合的な学習の時間の学習 ワークシート 学習日 令和()年()月()日。

単元名	菘北の宝で地域おこし「目指せ！菘北ジュニアトレッキングガイド」	学年		番号		氏名	
-----	---------------------------------	----	--	----	--	----	--

「菘北の宝で地域おこし「目指せ！菘北ジュニアトレッキングガイド」」の活動を振り返ろう。

- めざす自分は何でしたか？
【 力】を身に付けた自分。
【 力】を身に付けた自分。
- 活動を終えた今の自分に、どのくらい6つの資質・能力がついたかをグラフに書いてみよう。

「6つの資質・能力」私のレーダーチャート

自分の成長を数値で確認。
- めざす自分にどれだけ近づことができましたか？(○をつけて下さい)。
①とても近づきました ②まあまあ近づきました
③あまり近づけなかった ④近づけなかった。
- めざす自分に関する変容について。活動を開始した頃の自分と今の自分がどう変わった、または変わらなかったなど、理由を含めて詳しく振り返ろう。
(例 ○〇したことによって、△△に気づくことができ、◇◇ができるようになった。)
- 振り返り。

Ⅱ 3年間の取組 —3年目—

取組1 単元のブラッシュアップ（R3で紹介した単元のその後・・・）

芸北マルシェ（中3）

【R4年度まで】
地元の素材を使って、商品作り



【R5年度】
地域の素材を使って商品作り
＋
地域の企業とのコラボレーション
＋
地域の企業の商品を販売



★地域の流通について知る。
★地域の良さを他地域の人に伝える。

取組1 単元のブラッシュアップ(R4で紹介した単元のその後…)

目指せ！芸北ジュニアトレッキングガイド(中1)

成果

1年生「目指せ！芸北ジュニアトレッキングガイド」(R4)
お客さんをたくさん呼ぶための宣伝活動について方法、手段などを考えて実践



2年「芸北茅プロジェクト」(R5)
「茅刈り大会」の参加者を募集するときの宣伝活動がスムーズに

取組への見通しがもて、生徒が主体的に活動するようになった

- どのような宣伝が効果的か
- 目的意識の高まり
- 宣伝依頼のための一連の流れ など



Ⅱ 3年間の取組 —3年目—

取組1 単元のブラッシュアップ（R3で紹介した単元のその後・・・）

芸北での学びを生かして～Youは何する芸北で～（小6）

R4

プロジェクト名「ええじゃん芸北！」

目的

芸北ファンを増やす → 経済を活性化 → 芸北を元気に

内容

- ① 芸北をアピールするポスターを作る。
- ② 古いものを大切にするという芸北の人の心を生かしたつまみ細工の体験会をする。
- ③ 芸北のおすすめスポットを紹介するパンフレットを作る。



つまみ細工体験会
（加計高校芸北分校文化祭で）

Ⅱ 3年間の取組 —3年目—

取組1 単元のブラッシュアップ（R3で紹介した単元のその後・・・）

芸北での学びを生かして～Youは何する芸北で～（小6）

R4

芸北をアピールするポスター

ええじゃん芸北! 秋

北広島町立 芸北小学校 6年生

「つみみ細工体験会」

さいものを大切にしているという芸北みませんか?

11月12日(土)
9:30～11:30(先着20名様)
加計高等学校
芸北分校文化祭
にて開催
ぜひご参加を!

写真提供: 北広島町観光協会

乙九日炎の祭典
コロナのため令和2年から休止中

神楽

細見 大渡橋からの眺め

芸北の おすすめスポット & おいしい芸北りんご

私達のふるさとには豊かな自然があります。その中で育った芸北の場所や施設をたくさん紹介しています。そして、おいしいりんごを作っているりんご農園などもたくさんあります。

芸北に住んでいる人も、芸北に訪れている人も、芸北の魅力をぜひお伝えください。ぜひ芸北の自然を満喫してください。

おもしろい犬もーちゃん

ロのマーク: 紹介しているおすすめスポットに行ったら、チェックしてみてください!

芸北の美味しいりんごや野菜を売っている無人販売所

① 芸北農産物 (7-11) (北広島市) (9:00～18:00)
住所: 北広島市神楽
営業時間: 9:00～17:00
休休日: 日曜日
電話番号: 0826-35-1072

② 多様な農産物
住所: 北広島町早野518
営業日: 9月～11月
営業時間: 9:00～18:00
電話番号: 0826-35-0922

③ 山広山園
住所: 北広島町早野56
電話番号: 0826-35-0368

④ 加計高等学校
住所: 北広島町11-1
電話番号: 0826-35-0726

⑤ 芸北特産野菜直売所
住所: 北広島町11-1
電話番号: 0826-35-1230

芸北の美味しいりんご農園

⑥ 本農園
住所: 北広島町早野204
営業時間: 9:00～17:00
休休日: 日曜日
電話番号: 0826-35-1072

⑦ 山広山園
住所: 731-2324
北広島町早野58
電話番号: 0826-35-0368

⑧ 加計高等学校
住所: 北広島町11-1
電話番号: 0826-35-0726

⑨ 高杉山園
住所: 北広島町大暮
電話番号: 0826-35-0888

芸北のおすすめスポットを紹介するパンフレット

① 自然館
住所: 北広島町10119-1
10:00～15:00
休日: 火曜日
11月26日～4月24日
電話番号: 0826-35-2008

② おもしろいりんご園
住所: 北広島町早野204
営業時間: 9:00～17:00
休休日: 日曜日
電話番号: 0826-35-1072

③ おもしろいりんご園
住所: 北広島町早野518
営業日: 9月～11月
営業時間: 9:00～18:00
電話番号: 0826-35-0922

④ オークガーデン
住所: 北広島町早野10145-104
営業時間: 日曜日入浴10:00～21:00 (最終受付20:00)
休休日: なし (殺菌剤のため臨時休業あり)
電話番号: 0826-35-1230

⑤ 山八幡神社
住所: 北広島町早野198
電話番号: 0826-35-0888

⑥ 高杉山園
住所: 北広島町大暮
電話番号: 0826-35-0888

⑦ おもしろいりんご園
住所: 北広島町早野56
電話番号: 0826-35-0368

⑧ おもしろいりんご園
住所: 北広島町11-1
電話番号: 0826-35-0726

⑨ おもしろいりんご園
住所: 北広島町11-1
電話番号: 0826-35-1230

Ⅱ 3年間の取組 —3年目—

取組1 単元のブラッシュアップ（R3で紹介した単元のその後・・・）

芸北での学びを生かして～Youは何する芸北で～（小6）

R5

プロジェクト名「芸北でまめになって帰るけえ」

目的

芸北の魅力発信 → リピーター → 芸北を活性化

内容

「芸北大スキースタンプラリー」

- ・芸北の歴史スポットとりんご農園を巡る。
（児童と一緒に歩きながら芸北をアピール！）
- ・芸北にちなんだスタンプを手作りする。
- ・スタンプカードの裏に、おすすめスポットを載せる。
- ・おやつタイムに芸北りんごのジャムとジュースを味わってもらう。



Ⅱ 3年間の取組 —3年目—

取組1 単元のブラッシュアップ（R3で紹介した単元のその後・・・）

芸北での学びを生かして～Youは何する芸北で～（小6）

R5

スタンプカードと手作りスタンプ

一緒に歩きながら
芸北をアピール

芸北クイズ

1 地久院跡

4月下旬になると
きれいな桜が咲く
ので、見に行っ
てみてください。



芸北でまめになってかえるけえ



R5.11.19 芸北小学校6年

5 岩本農園

りんご以外にも色々な物
が売ってあるので、お土
産にいかがですか。毎年
フルーツフェスティバル
もあるので参加してみ
てください。



2 亀山八幡神社

9月の終わりに、毎年
乙九日という祭りがある
ので、ぜひ参加してく
ださい。



3 おたびしよ橋

オレンジ色の橋です。
この写真と同じ景色
を見つけてください。



4 郎塚

雄鹿原合戦で敗れた
人たちの塚です。
近くに殿塚と金剛庵
というものもありま
す。



全校
すめ

【大暮養魚場】

アマゴ釣りやアマゴの
つかみ取りができます。
釣ったアマゴを食べる
こともできます。



【溝口】

毎年春に町道横畑線の
道沿いにきれいな桜の
トンネルができます。



サイオトスキー場・・・夏にはジップラインができます。
大佐スキー場・・・チャンピオンコースという上級者向け
のコースもあります。
191リゾート・・・コースの途中にジャンプ台があります。

ぜひ来てみてください！



これまでの学びを生かして
芸北トーク

Ⅱ 3年間の取組 —3年目—

取組2 ルーブリック評価

- 2年目に作成したルーブリックを用いて評価
- 評価結果をもとに、単元計画とルーブリックを改善

総合的な学習の時間 ルーブリック
第6学年「臺北での学びを生かして ～Youは何する臺北で?～」

令和5年度 北広島町立臺北小学校

資質・能力		レベル2	レベル3
知識・技能	心をつなぐ力	情報を収集したり、発信したりする上で危険を未然に防ぐ方法を理解し、安全に利用している。	収集したり、発信したりする情報が正しいかどうかを、複数の情報をもとに判断している。
	協働する力	課題解決に向けての自分の役割を理解し、お互いの考えを認め合いながら自分の役割を最後までやり切っている。	課題解決に向けての自分の役割を理解し、お互いの考えの良さを生かしながら、自分の役割を最後までやり切っている。
思考・判断・表現	課題解決力	設定課題の	「より良い臺北にする」という課題解決に向けて自分にできることを具体的に考えている。
		収集情報の	必要な情報を、多様な方法で収集している。
	分析・整理・まとめ	アンケート結果の共通点や差異点を見つけ、臺北の良さや改善点を明らかにしている。	
	表現力	臺北をよりよくするための自分の考えを、資料を用いて目的に沿って発表している。	
主体的に学習に取り組む態度	自己回復力	ストレスを感じても、自分なりの乗り越え方で学習意欲を回復している。	ストレスを感じても、柔軟に発想の転換をすることで、学習意欲を回復している。
	意志力	現時点までの取組の良さや改善点を振り返り、「めざす自分」や学習のめあてを達成するために、次につながる行動を考え、粘り強く実行しようとしている。	現時点までの取組の良さや改善点を振り返り、「めざす自分」や学習のめあてを達成するために、先を見通して計画を修正し、粘り強く実行しようとしている。

※レベル1…レベル2に達していない。

総合的な学習の時間 ルーブリック（3年間共通）
令和5年度 北広島町立臺北中学校

資質・能力		レベル1	レベル2	レベル3
知識・技能	心をつなぐ力	問題場面に対して、危険を予見し、未然に防ぐ方法を選択することができる。	問題場面に対して、危険を予見し、危険発生時には予見に基づく行動を選択し、対応することができる。	問題場面に対して、危険を予見し、危険発生時にはその場に応じた対応を冷静に行うことができる。
	協働する力	自分の役割を意識し、仲間への考えを理解しながら、自分の役割を果たし活動することができる。	自分の役割を理解し、目標に向かって仲間の考えを尊重しながら活動することで、目指す姿に近づくことができる。	自分の役割を見極め、目標に向かって仲間と力を合わせながら活動することで、身につけた力を日常生活に生かすことができる。
思考・判断・表現	課題解決力	設定課題の	問題場面に対して、自らの課題について考えている。	問題場面に対して、自らの課題を発見し、計画を立てている。
		収集情報の	自らの課題に対して、情報を収集する手段を考えている。	自らの課題に対して、情報を多様な手段で収集している。
	分析・整理・まとめ・表現	集めたそれぞれの情報の共通点や差異点を見つけ、臺北の良さや改善点を明らかにしている。	集めた情報を必要に応じて取捨選択したり、情報の傾向を見つけたりしている。	
	表現力	自らの課題に対して、情報を整理分析するなどした結果や自分の考え等をまとめて発表している。	自らの課題に対して、情報を整理分析するなどした結果や自分の考え等を様々な方法で振り返り、これからの生活に役立てようとしている。	
主体的に学習に取り組む態度	自己回復力	ストレスに対し、自分なりのストレスの乗り越え方を見つけようとしている。	ストレスに対する自分の特性を理解し、自分なりのストレスの乗り越え方を見つけ、行動意欲を回復しようとしている。	ストレスに対する自分の特性を理解したり、他者の意見や異なる考えを受け入れたりすることで、柔軟にストレスを乗り越える方法を見つけ出し、その方法を活かすことで、行動意欲を回復しようとしている。
	意志力	めざす自分を達成するために、自分が正しいと思う行動を選択し、計画を立て、実行しようとしている。	めざす自分を達成するために、自分が正しいと思う行動を選択し、計画を立て、実行しようとしている。	めざす自分を達成するために、状況に応じた行動を的確に選択し、立案した計画を意欲的・継続的に実行しようとしている。

じっくりご覧になりたい方は
こちら



Ⅲ 成果と課題、今後に向けて

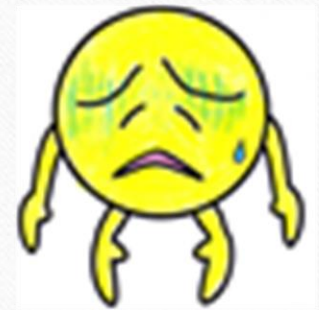
成果

- 単元のブラッシュアップ、自己を見つめさせるふり返りの充実
⇒児童生徒が主体的に学ぶ姿が増加
「えがく」学習において、課題意識や必要感をもって学習に取り組もうとしている児童生徒94%、ふり返ったことを次に生かそうとしている児童生徒90%
- ブラッシュアップした単元において、ねらいとする資質・能力を身に付けている児童生徒・・・89%
- 単元の見通しをもたせ、学びのサイクルを繰り返す⇒児童生徒の達成感
- 身に付けさせたい資質・能力を意識して指導
⇒児童生徒が生活科・総合的な学習の時間以外でも資質・能力を意識
- 小中の職員がお互いの授業を参観し合う⇒9年間の成長をイメージ
- ルーブリックの作成⇒ゴールの姿を見据えて指導、成長が見取り易い

Ⅲ 成果と課題、今後に向けて

課題

- 児童生徒の思いを丁寧に引き出しながら学習を進めることで、授業時数が計画より多くなってしまった。
- 「めざす自分」をイメージすることや、自分の課題をメタ認知することが難しい児童生徒がいる。



へなりん

Ⅲ 成果と課題、今後に向けて

今後に向けて

- 新しく担任になった者でも見通しをもって指導することができるように、単元計画を具体的で分かりやすいものにする。また、教科横断的に効率よく指導する。
- 互いの授業を見合ったり、研修を行ったりして、職員のファシリテーションスキルを伸ばす。また、児童生徒それぞれの実態や成長過程に応じて支援の方法を工夫していく。
- 活用・評価しやすいルーブリックにするために、今後も改善する必要がある。
- 小学校での学びを中学校につなげるために、小学校の生活・総合ファイルを中学校に引き継ぐ。



ヤルッシー



END